

PTA講演会

「義肢装具の仕事を知り、義足ユーザーの生活を考える」

9月27日(水)の午後、新潟医療福祉大学リハビリテーション学部 義肢装具自立支援学科の佐藤未希先生をお招きし、上記演題によるPTA講演会が行われました。佐藤先生ご自身も義足を使用していますが、佐藤先生が義足をはずしている時間は一日のうち何時間か、海に入る時はどうするかなど、ご自身の日常生活をクイズ形式で紹介したり、現在の義肢装具(コンピュータの部品が使用されていたり、完全防水の装具も増えているなど)について、具体的に分かりやすく説明していただきました。

また、生徒代表による義手、義足の装着体験が行われました。途中休憩の時間には、興味のある生徒も義手、義足を装着してみたり、2020東京オリンピック・パラリンピックのトーチにもふれさせていただいたりしました。

最後に2020東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーに新潟県代表として弥彦の区間をつないだ経験についてお話され、パラスポーツの可能性と夢を持つ大切さを教えていただきました。

佐藤先生、お忙しい中、ご講演していただきありがとうございました。

